

小学6年生の「友達」という存在の
認識についての調査研究



恵庭市立和光小学校

6年2組 8番 神成 郁佳

目次

はじめに - - - - - 1

方法

研究方法 1 - - - - - 2

研究方法 2 - - - - - 2

結果

研究方法 1 の結果 - - - - - 4

研究方法 2 の結果 - - - - - 5

考察 - - - - - 12

結論 - - - - - 14

資料 1 アンケート用紙 - - - - - 15

資料 2 漢字辞典での「友」と「達」 - - - 16

資料 3 国語辞典での「友達」の意味 - - - 25

資料 4 「友達」についての類語 - - - - 27

資料 5 アンケートの質問①の結果 - - - - 29

資料 6 アンケートの質問②の結果 - - - - 31

資料 7 アンケートの質問③の結果 - - - - 34

資料 8 アンケートの質問④の結果 - - - - 36

引用・参考文献 - - - - - 40

恵庭市立図書館で見つけた「友達」に
関連した本の紹介 - - - 46

はじめに

私が友達の話をしている時、「私は友達だと思っ、て友達と言っているけど、相手は私のことを友達だと思っ、ているのか」と考えたことがあった。また、いじめに関するニュースを見た時「いじめの目撃者が友達と言っ、ているけど、被害者は目撃者を友達と思っ、ていたのか」とも考えたことがあった。そこから、友達の意味とは何かという疑問が浮かんだ。

そして私は今、卒業間近の小学6年生である。小学校を卒業しても、ほとんどの友達が同じ中学校へ進学する。しかし、その後の高校や大学へと進学すると、それぞれ別の学校へと進んでいくために「今の友達とは何の関係もなくなってしまうのではないか」と心配している。そこで「友達」という存在について知るため、クラスメートにアンケート調査を行うことにした。

方法

研究方法1、「友達」というキーワードを辞典で調べた。

1 漢字辞典で「友」という漢字と「達」という漢字の成り立ちと意味について調べた。

2 国語辞典で「友達」という意味について調べた。

3 類語辞典で「友達」の類似の意義を持つ語を調べた。

研究方法2、自由記述形式で「友達」についてのアンケートを実施した。

1 小学6年生の1クラスを対象に独自に作成したアンケートを配布した(資料1)。

質問項目は、①あなたにとって友達とは、どのような存在ですか？

②あなたは友達と仲良くするために、どのような工夫をしていますか？

③あなたが友達から受けている影響はどのようなものですか？

④あなたが大人になった時に、今の友達とはどのような関係になっていると思いますか？

という内容を、無記名で自由に書き込んでもらった。

2) アンケートの分析方法

- 1) アンケートの回答をデータとし、意味のまとまりごとにコード化した。
- 2) コード化したデータは類似性と相違性を考えながら分類し、サブカテゴリーを作った。
- 3) サブカテゴリーをさらに類似性と相違性を考えながら分類し、カテゴリーを作った。

結果。

研究方法1の結果

漢字辞典^{1~7)}では「友」という字は、ふたりがかばいあうように手を二つ合わせた様子を描いた字で、手と手を取り合ってお互いに助け合う仲のよい友人、仲間という意味があった。そして「達」という字は、人の複数を表すことばであった(資料2)。

その「友」と「達」という字を合わせて友達となるが、国語辞典^{8~16)}では「親しくつきあっている人」⁸⁾、「同じ学校にかよったり、行動をいっしょにしたりする、なかま」¹⁴⁾、「一緒に勉強したり仕事をしたり遊んだりして、親しく交わる人」¹⁵⁾、「勤務、学校あるいは志などを共にして、同等の相手として交わっている人」¹⁶⁾という意味があった(資料3)。

そんな意味のある「友達」の類語は、「友人」「親友」「朋友」「旧友」「良友」「悪友」「学友」「級友」「盟友」などなど沢山あった^{17~20)}(資料4)。

研究方法2の結果

アンケートは、1クラス34名に配布して26名(男子8名、女子18名)から回答が得られた(回収率76.5%)。以下、アンケートを分析した結果を、カテゴリーは【 】, サブカテゴリーは〈 〉、コードは〈 〉で示す。

1 質問①あなたにとって友達とは、どのような存在ですか?
についての結果(資料5)

この質問から24のコード、12のサブカテゴリー、5のカテゴリーができた。小学6年生にとって友達の存在とは、【親しい大切な存在】、【よく遊ぶ楽しい存在】、【勇気づけてくれて支えてくれる存在】、【相談できる存在】、【ふつうの人】と講成された。

1) 【親しい大切な存在】

〈仲の良い親しい人〉、〈家族に近い存在〉から〈親しい人〉が作られ、〈大切な存在〉、〈大事な存在〉から〈大切な存在〉が作られ、〈宝物〉から〈宝物〉が作られた。そして、〈親しい人〉、〈大切な存在〉、〈宝物〉から【親しい大切な存在】が作られた。

2) 【よく遊ぶ楽しい存在】

〈一緒にいると楽しくなる〉、〈楽しい存在〉、〈面白い人〉から〈楽しい存在〉が作られ、〈遊び相手〉、〈いつも一緒に遊んだりするような存在〉、〈遊んでくれる存在〉から〈よく遊ぶ存在〉が作られた。そして、〈楽しい存在〉、〈よく遊ぶ存在〉から【よく遊ぶ楽しい存在】が作られた。

3) 【勇気づけてくれて支えてくれる存在】

〈心の支え〉、〈つらいとき支えてくれる存在〉から
 〈支えてくれる存在〉が作られ、〈自分を勇気づけてく
 れる存在〉から〈勇気づけてくれる存在〉が作られた。
 そして、〈支えてくれる存在〉、〈勇気づけてくれる存
 在〉から【勇気づけてくれて支えてくれる存在】が作
 られた。

4) 【相談できる存在】

〈本当の事を言える〉、〈一緒にいると素直になれる
 〉、〈グチを言える〉、〈思ったことをすぐ言える〉か
 ら〈思った事を言える人〉が作られ、〈話をする〉、
 話を聞いてくれる〉から〈話を聞いてくれる人〉が作
 られ、〈悩みをきかると相談できるような存在〉、〈相談
 できる〉から〈相談できる存在〉が作られた。そして、
 〈思った事を言える人〉、〈話を聞いてくれる人〉、
 相談できる存在〉から【相談できる存在】が作られた。

5) 【ふっうの人】

〈ふっうの人〉から〈ふっうの人〉が作られ、〈人間
 〉から〈人間〉が作られた。そして、〈ふっうの人〉、
 〈人間〉から【ふっうの人】が作られた。

2 質問②あなたは友達と仲良くするために、どのような工夫
 をしていますか？についての結果（資料6）

この質問から24のコード、13のサブカテゴリー、8のフ
 テゴリーができた。小学6年生の友達と仲良くするための工夫
 は、【コミュニケーションをとる】、【アドバイスをする】、
 【相手の話や意見に合わせる】、【相手の事を考えて嫌なこ
 とをしない】、【自分が素直でいる】、【なるべく遊ぶようにし
 ている】、【おかしをあげる】、【特にしていない】と構成さ
 れた。

1) 【コミュニケーションをとる】

〈いっぱい話しかける〉、〈話しかける〉から〔話しかける〕が作られ、〈しゃべる〉、〈ゲームの話をする〉、〈毎日一言でもいいから話す〉、〈たくさん話す〉から〔話をする〕が作られ、〈話を聞いてあげる〉から〔話を聞いてあげる〕が作られた。そして、〔話しかける〕、〔話をする〕、〔話を聞いてあげる〕から【コミュニケーションをとる】が作られた。

2) 【アドバイスをする】

〈悩みがある友達がいたら悩みを聞いてアドバイスをする〉から〔アドバイスをする〕が作られた。そして、〔アドバイスをする〕から【アドバイスをする】が作られた。

3) 【相手の話や意見に合わせる】

〈相手の話に合わせてる〉、〈その人に合わせる〉から〔相手の話に合わせてる〕が作られ、〈なるべく友達の見解に合わせてる〉、〈相手の意見に合わせて話している〉から〔相手の意見に合わせてる〕が作られた。そして、〔相手の話に合わせてる〕、〔相手の意見に合わせてる〕から【相手の話や意見に合わせてる】が作られた。

4) 【相手の事を考えて嫌な事をしない】

〈相手の思いを考える〉、〈いつもどんな事を思っているのか考える〉から〔相手が思っている事を考える〕が作られ、〈嫌な事はしない〉から〔嫌な事はしない〕が作られ、〈自分勝手に行動しない〉から〔自分勝手に行動しない〕が作られた。そして、〔相手が思っている事を考える〕、〔嫌な事はしない〕、〔自分勝手に行動しない〕から【相手の事を考えて嫌な事をしない】が作られた。

5) 【自分が素直でいる】

〈素直でいるようにしてる〉から〈自分が素直でいる〉が作られた。そして、〈自分が素直でいる〉から【自分が素直でいる】が作られた。

6) 【なるべく遊ぶようにしている】

〈たくさん遊ぶ〉、〈なるべく遊ぶ〉、〈放課後遊ぶ〉から〈なるべく遊ぶようにしている〉が作られた。そして、〈なるべく遊ぶようにしている〉から【なるべく遊ぶようにしている】が作られた。

7) 【おかしをあげる】

〈おかしをあげる〉から〈おかしをあげる〉が作られた。そして、〈おかしをあげる〉から【おかしをあげる】が作られた。

8) 【特にしていない】

〈していない〉、〈特に工夫していない〉、〈なし〉から【特にしていない】が作られた。そして、【特にしていない】から【特にしていない】が作られた。

3 質問③あなたが友達から受けている影響はどのようなものですか？についての結果（資料7）

この質問から23のコード、11のサブカテゴリー、2のフテゴリーができた。小学6年生の友達から受ける影響は、【正の影響】、【負の影響】と構成された。

1) 【正の影響】

<皆に優しくする事>、<優しくしてもらっている>、
 <優しくしている>、<友達の優しさ>から<人に優しく
 する事>が作られ、<友達の大切さ>、<友達関係>
 から<友達関係の広がり>が作られ、<遊ぶこと>、<
 ゲーム>、<好きなこと>、<野球のこと>から<遊び
 >が作られ、<勉強の仕方>、<勉強を教えてもらう>、
 <勉強方法>、<いろいろな勉強を教えてください>から<
 勉強の仕方>が作られ、<真面目にするという影響>か
 ら<真剣に取り組む>が作られ、<友達が元気だったら
 元気になれる>から<元気>が作られ、<友達が頑張
 ったら、「それ以上に頑張りよう」と思える>から<頑張
 るという事>が作られた。そして、<人に優しくするこ
 と>、<友達関係の広がり>、<遊び>、<勉強の仕方
 >、<真剣に取り組む>、<元気>、<頑張るという事
 >から【正の影響】が作られた。

2) 【負の影響】

<ゲームのやりすぎ>、<ゲームのしすぎ>から<ゲ
 ームのやりすぎ>が作られ、<金のむだ使い>から<金
 のむだ使い>が作られ、<オカルト>から<オカルト>
 が作られ、<おどされている>から<おどし>が作られ
 た。そして、<ゲームのやりすぎ>、<金のむだ使い>、
 <オカルト>、<おどし>から【負の影響】が作られた。

4 質問④あなたが大人になった時に、今の友達とはどのような関係になっていると思いますか？こついでの結果(資料8)この質問から25のコード 1.1のサブカテゴリー、8のカテゴリーができた。小学6年生がイメージする今の友達との将来の関係は、【今と変わらない友達関係】、【今より仲の良い関係】、【悩みを相談できる関係】、【メールや電話をし、時々会って話す関係】、【いずれ別れてしまい、大切な思い出になる】、【さりげなくすれちがう関係】、【何の関係もない】、【わからない】と構成された。

1) 【今と変わらない友達関係】

<友達関係>、<友達>、<ずっと友達>から〔友達関係〕が作られ、<今仲が良い人は、そのまま仲が良い>、<今あまり話さない人は、会ったり、話したりしない>から〔今と変わらない関係〕が作られた。そして、<友達関係>、<今と変わらない関係>から【今と変わらない友達関係】が作られた。

2) 【今より仲の良い関係】

<今のうちに仲が良くなると思う>、<今以上に仲良くなっていると思う>、<小学校時代のように仲が良い>、<すごく仲の良い関係>、<大切な関係>から〔今より仲の良い関係〕が作られた。そして、<今より仲の良い関係>から【今より仲の良い関係】が作られた。

3) 【悩みを相談できる関係】

<悩みを相談できるような関係>、<なんでも相談できる>から〔悩みを相談できる関係〕が作られた。そして、<悩みを相談できる関係>から【悩みを相談できる関係】が作られた。

4) 【メールや電話をし、時々会って話す関係】

〈LINEしてる〉、〈メールや電話をする関係〉、〈ゲーム関係〉から〈メールや電話をする関係〉が作られ、〈時々会って話す〉、〈たまに会う〉から〈時々会って話す関係〉が作られた。そして、〈メールや電話をする関係〉、〈時々会って話す関係〉から【メールや電話をし、時々会って話す関係】が作られた。

5) 【いずれ別れてしまい、大切な思い出になる】

〈大切な思い出〉から〈大切な思い出〉が作られ、〈別れる〉、〈進路などの関係で、いずれ別れてしまうと思う〉から〈いずれ別れてしまう〉が作られた。そして、〈大切な思い出〉、〈いずれ別れてしまう〉から【いずれ別れてしまい、大切な思い出になる】が作られた。

6) 【さりげなくすれちがう関係】

〈さりげなくすれちがう関係〉から〈さりげなくすれちがう関係〉が作られた。そして、〈さりげなくすれちがう関係〉から【さりげなくすれちがう関係】が作られた。

7) 【何の関係もない】

〈何の関係もない〉、〈赤の他人〉、〈人間〉から〈何の関係もない〉が作られた。そして、〈何の関係もない〉から【何の関係もない】が作られた。

8) 【わからない】

〈わからない〉から〈わからない〉が作られた。そして、〈わからない〉から【わからない】が作られた。

考察

国語辞典^{8~16)}で友達とは、「親しくつきあっている人」⁸⁾、「同じ学校にかよったり、行動をいっしょにしたりする、なかま」¹⁴⁾、「一緒に勉強したり仕事をしたり遊んだりして、親しく交わる人」¹⁵⁾、「勤務、学校あるいは志などを共にして、同等の相手として交わっている人」¹⁶⁾という意味であったが、小学6年生の児童は【親しい大切な存在】、【よく遊ぶ楽しい存在】、【勇気づけてくれて支えてくれる存在】、【相談できる存在】、【ふつうの人】と認識していることがわかった。【親しい大切な存在】、【よく遊ぶ楽しい存在】は辞典と似ていたが、【勇気づけてくれて支えてくれる存在】、【相談できる存在】、【ふつうの人】は辞典と違っていた。これは、【勇気づけてくれて支えてくれる存在】、【相談できる存在】という認識は、「親しくつきあっている人」¹⁾という存在よりももっと深い意味のある存在として認識していると考えられる。一方で【ふつうの人】という認識は、友達があまりに身近にいるために自分にとって友達がどのような存在なのかをイメージできなかつたと考えられる。または、親しくつきあっている友達がいないか少ないのかもかもしれない。

小学6年生の児童は友達と仲良くするために、【コミュニケーションをとる】、【アドバイスをする】、【相手の話や意見に合わせる】、【相手の事を考えて嫌なことをしない】、【自分が素直でいる】、【なるべく遊ぶようにしている】、【おかしをあげる】、【特にしていない】という工夫をしていることがわかった。【相手の事を考えて嫌なことをしない】というのは、友達だけではなく人と接するなかでも大事な工夫であると思う。そして【コミュニケーションをとる】という基本的な工夫があるなかでさらに【アドバイスをする】という工夫もしているようである。しかし、その工夫のなかで【自分が素直でいる】という自分自身の気持ちを中心にしている一方で、【相手の話や意見に合わせる】という大変な工夫もしているようである。【おかしをあげる】という工夫は、まるで「海老で鰯を釣る」²¹⁾ということわざのようである。おかしをあげることによって友達との関係を維持しようとするのは長続きしないと思う。「魚心あれば水心」²¹⁾のことわざのように、自分が相手

に対して親しい気持ちを持っているなら相手もまた同じような気持ちを持ってくれると思うので、そういう工夫に変えたほうがよいと考えられる。【特にしていない】は、何もしなくても友達関係が成り立っているために工夫を必要としていない、または親しくつきあう友達を持つようとしていないのかもしれないと考えられる。

小学6年生の児童は、友達から【正の影響】と【負の影響】を受けていると認識していることがわかった。受けている認識を質問してしまったからだが、これは【正の影響】と【負の影響】はどちらも影響を受けているだけではなく、影響を受け合っているのではないかと考えられる。つまり、【正の影響】も【負の影響】も影響を受け合う相関関係が成り立ち、【正の影響】では自分も友達も良い影響をし合い共に良い方向へ進むが【負の影響】では自分も友達も悪い影響をし合い共に悪い方向へ進むのではないかと考えられる。これはやがて【正の影響】を受け合う友達とは成長し合う関係となっていく可能性があると思うが、【負の影響】を受け合う友達とは友達関係がなくなるか、不良グループとなっていく可能性があると思う。

小学6年生の児童は今の友達との将来の関係を、【今と変わらない友達関係】、【今より仲の良い関係】、【悩みを相談できる関係】、【メールや電話をし、時々会って話す関係】、【いずれ別れてしまい、大切な思い出になる】、【さりげなくすれちがう関係】、【何の関係もない】と具体的にイメージしていることがわかった。また、一方で将来であるために【わからない】とイメージできていないこともわかった。私達は将来、今と変わらない友達関係、今より仲の良い関係という関係性を持ち、メールや電話をして時々会って話すなかで、悩みを相談していくものと考えられる。または、現在よく遊んで仲が良くても、いずれ別れてしまいさりげなくすれちがう関係、もしくは何の関係もなくなってしまう、大切な思い出とだけなってしまうのかもしれない。しかし、どちらにしても今現在イメージしている将来であるため、わからないことである。そのため、将来も友達と良い関係となれるように、たくさん遊んで友達との絆を深めていきたいと思う。

結論

辞典調べと小学6年生1のアンケートでわかった「友達」という存在は以下である。

1. 国語辞典での友達の意味は、「親しくつきあっている人」、「同じ学校にかよったり、行動をいっしょにしたりする、なかま」、「一緒に勉強したり仕事をしたり遊んだりして、親しく交わる人」、「勤務、学校あるいは志などを共にして、同等の相手として交わっている人」である。

2. 小学6年生にとっての友達の存在は、【親しい大切な存在】、【よく遊ぶ楽しい存在】、【勇気づけてくれて支えてくれる存在】、【相談できる存在】、【ぶつうの人】である。

3. 小学6年生の友達と仲良くするための工夫は、【コミュニケーションをとる】、【アドバイスをする】、【相手の話や意見に合わせる】、【相手の事を考えて嫌なことをしない】、【自分が素直でいる】、【なるべく遊ぶようにしている】、【おかしをあげる】、【特にしていない】である。

4. 小学6年生の友達から受ける影響は、【正の影響】、【負の影響】である。

5. 小学6年生がイメージする今の友達との将来の関係は、【今と変わらない友達関係】、【今より仲の良い関係】、【悩みを相談できる関係】、【メールや電話をし、時々会って話す関係】、【いずれ別れてしまい、大切な思い出になる】、【さりげなくすれちがう関係】、【何の関係もない】、【わからない】である。

資料1 アンケート用紙

1. あなたの性別はどちらですか？当てはまる方に○をつけてください。

男

女

2. あなたにとって友達とは、どのような存在ですか？

3. あなたは友達と仲良くするために、どのような工夫をしていますか？

4. あなたが友達から受けている影響はどのようなものですか？

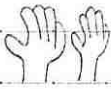
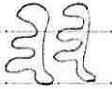

5. あなたが大人になった時に、今の友達とはどのような関係になっていると思いますか？

資料2 漢字辞典での「友」と「達」

① チャレンジ小学漢字辞典 第五版

友

なりたち

   友

又(手)とナ(手)を合わせた字。手を取り合っ
たすけることから、「とも」という意味を表す。

意味

1とも。ともだち。
2ともだちになる。仲がよい。したいい。

達

なりたち


 幸 > 達
え

え(道をおろく)と幸(じまなものがない)を
合わせた字。道に障害がなく、すらすらとおって、
「いきつく」という意見を表す。

意味

1とどく。いきつく。
2しとげる。目的がかなう。
3物事をよく知っている。すぐれている。
4つたえる。知らせ。
5二人以上をあらわすことば。


② くもんの学習 小学漢字字典

友 なりたち  44 友

ふたりがかばいあうように手をさし出してあくししようとしているようすをえがいた字。たがいに助け合う《ともだち》をあらわす。

意味

1 親しくつきあっている人。とも。
2 なかがよい。親しい。

達 なりたち   達

「達」は「土(大)」(おおきくてゆとりがある)と「羊」(ひつじ)を合わせた字で、羊の子がらくらくと生まれること。「文」(進むこと)を合わせ、するりと《通りぬける》ことを意味する。

意味

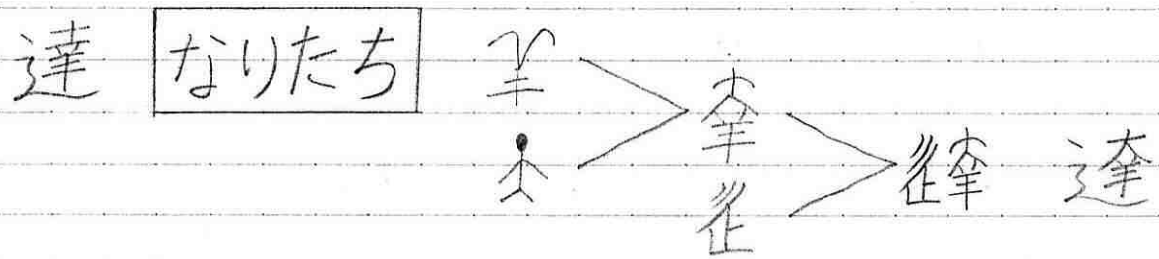
1 とどく。目的がかなう。なしてげる。
2 技術などが十分使えるようになる。
3 命令を伝える。
4 ふたり以上をあらわすことば。

③ 例解学習漢字辞典 第七版 ワイド版

友 なりたち  44 友 友

かぼうように曲げた手を二つ合わせた字。「なかよくかばい合うなかま」という意味を表す。

意味 1ともだち。
2味方。なかがよい。



むかしの字は達で大と羊（ヒツジ）とえ（むすむ）と
でできた字。大は音を表し、ゆとりのあること。
ヒツジはすらすらと子どもが生まれることを表す。
三つを合わせて「ゆとりがあってすらすらとおる」
という意味を表す。

意味 1とどく。行きつく。
2目的がかなう。
3深く通じている。すくれている。
4知らせ。
5二つ以上を表す言葉。

④新漢語林 第二版

友 **なりたち** 𠂔 𠂔 𠂔

形声。又十又(音)。音符の又は、右手の象形。手に手を
取り合う「とも」の意味を表す。

意味 1とも。ともだち。なかま。同志。
2ともとする。
3兄弟の仲がよいこと。

達 なりたち 𠄎 𠄎^ナ 𠄎^ナ

形声。篆文は、辵(辵) + 牽(音)。音符の牽はのびやかにはねまわる小羊の意味。のびやかにすすむの意味。

意味

- 1とおる
- ㊦ 通じる。道が通じる。
 - ㊧ いたる。とどく。行きつく。
 - ㊨ つらぬく。行き渡る。
 - ㊩ さとる。物語に通じている。
 - ㊪ あらわれる。世に知られている。
 - ㊫ 栄える。立身出世する。
- 2とおす
- ㊬ 通じさせる。
 - ㊭ 届ける。送り届ける。
 - ㊮ なしとげる。成就する。
 - ㊯ すすめる。推挙する。
- 3ほしいまま。わがまま。

国

- 1たち。だち。どち。人の複数を示すのに用いる接尾語。ら。ども。
- 2タツ。官庁などからの申し渡しの文書。通達。

⑤ 新潮日本語漢字辞典

友 なりたち 𠄎 𠄎^ナ 𠄎^ナ

会意。又 + 又。手を取り合って助けることをいう。友人の意を表す。親しむ、交わる、助ける意に用いる。

意味

- 1とも。いつも親しく交わっている仲間。
- 2仲がよい。親しい関係にある。
- 3「1」と見なして親しくつきあう。
- 4兄弟の仲がよい。

達

なりたち

𠂔

𠂔

形声。從十牽。牽は牽の初文で、羊の子がするりと生まれる形。道が通じる、通る意を表す。届く、及ぶ至る意に用いる。一説に、形声。行き着く意を表す。

意味

- 1円滑に通じる。
- 2品物などを届ける。
- 3言葉や命令を知らせる。
- 4ずば抜けた状態になる。技能や知識を充分に身につける。
- 5目的に行き着く。
- 6たち。人を表す言葉の後ろにつけて複数であることを表す語。
- 7たって。無理なことは承知の上で強く。
- 8たす。必要なことを済ませる。
- 9あらゆることを知っている。
- 10高い地位に登って名声を得る。
- 11細かいことにこだわらない。
- 12推薦する。
- 13通常の。普遍的な。皆。いずれも。

⑥角川 大字源

友

なりたち

 𠄎 𠄎 𠄎 𠄎

会意形声。意符と音符を兼ねる又 (= 𠄎。手)
 ニつから成る。「イウ」の音は、たすける意 (= 佑)
 と関係がある。手にさらに手を添えて助ける意。
 ひいて、親しむ、仲がよい、さらに、「とも」の意に
 用いる。

意味

- 1 したしむ。親しくする。
- 2 したしい。仲がよい。
- 3 兄弟が仲よくする。
- 4 とも。ともだち。なかま。また、志を
同じくして親しむ者。
- 5 ともとする。まじわる。
- 6 かばいあう。たすけあう。
- 7 したがう。

達

なりたち

 𠄎 𠄎 𠄎 𠄎

形声。意符の辵 (みち) と、音符の夊 (幸は変わった
 形。羊の子がすらりと生まれるように、すらすら
 とおる意 = 通) とから成る。道が障害なく通じている。
 「とおる」意。ひいて、「とどく」意に用いる。

意味

一

1 とおる。

2 とどく

⑦ いたる。つく。たっする。

⑧ 通曉する。事柄や道理に精通する。

⑨ 気宇が大きい。人間の幅が広い。

3 物品などを届ける。また、心情や伝言などを伝える。

4 登用される。ときめく。さかえる。

5 すすめる。推荐する。

6 地位の上下を問わず、あまねく一般に行われる。通行の。

7 みな。すいて。

8 わきや。

9 芽が土から出る。

10 つきやぶる。

11 「八達」は、八つの窓。

12 達観。

二

1 こひっじ。

2 双声「桃達」は、⑦ 相会うさま。

⑧ 気ままなさま。また軽はずみなこと。

おっろよこちよい。

3 姓。

①漢字源 改訂第五版

友 なりたち  𠂔 𠂔 𠂔 友

会意。かばうように曲げた手を組み合わせたもの。
「𠂔(て) + 音符又」の会意兼形声文字とみてもよい。
手でかばいあうこと。転じて、仲良くかばいあう仲間。

意味

- 1 とも。ともだち。
- 2 ともとする。ともだちのつきあいをする。
友人とする。
- 3 かばいあう。仲良く助け合う。また、
そのさま。
- 4 仲間が良いさま。味方をしてくれるさま。
- 5 姓の一つ

達 なりたち

会意兼形声。羊はすらすらと子あうす安産のシンボル。
達は「辵(進む) + 羊 + 音符大」で、羊のお産のよう
にすらすらとおすことをあらわす。大は、むかし
d a d と発音したので、タツの音をもあらわした。

意味

- 一
- 1とおる。とおす。また、途中でつかえて行き着く。
 - 2広く通用する。
 - 3すらすらと理解する。また、すぐれていてなんでもこなせる。
 - 4すらすらと出世する。運よく出世をとげた。
 - 5すらりとおしてこだわらない。ゆとりがあるさま。
 - 6姓の一つ
- 二「挑達」とは、行ったり来たりするさま
- 三(日本)
- 1こなしがうまい。
 - 2役所からのしらせ。
 - 3品物や郵便を届ける。
 - 4人の複数をあらわすことば。
- ▷和語で複数の仲間を意見する「だち」という接尾語に、ダチという音の達字を当てたもの。

資料3 国語辞典での「友達」の意味

① チャレンジ小学国語辞典 第五版

〔友達〕 親しくつきあっている人。友人。友。

② くもんの学習小学国語辞典 第四版

〔友達〕 親しくつき合っている人。友。友人。

③ 例解学習国語辞典 第九版ドラえもん版

〔友達〕 いつも親しくしている人。友。友人。

④ 新装改訂新潮国語辞典—現代語・古語—

〔友達〕 日常親しく交わっている人。朋輩。友人。

⑤ 例解新国語辞典 第八版

〔友達〕 対等の立場で、親しくつき合っている人。

⑥ 講談社 カラー版 日本語大辞典

〔友達〕 対等の立場で、親しくつき合っている人。友人。友。

friend

⑦三省堂 国語辞典 第六版

〔友達〕同じ学校にかよったり、行動をいっしょにしたりするなかま。友人。とも。

⑧大辞林 第二版

〔友達〕一緒に勉強したり仕事をしたり遊んだりして、親しく交わる人。友人。友。朋友。

⑨岩波 国語辞典 第7版 新版

〔友達〕勲勝、学校あるいは志などを共にしていて、同等の相手として交わっている人。友人。

資料4 「友達」についての類語

① 類語大辞典

友、友達、友人、朋友、友垣、仲良し、親友、知音、
 か馴染み、幼友達、旧友、女友達、男友達、ボーイフレンド、
 ガールフレンド、遊び友達、竹馬の友、刎頸の友、金蘭の友、
 莫逆の友、忘形の友

② 三省堂 類語新辞典

友、友達、友人、朋友、朋輩、畏友、友垣、知友、知音
 見友、心友、仲良し、良友、悪友、戦友、友友、同窓生、学友、
 同級生、級友、クラスメート、同窓、同期、同期生、同期の校
 同輩、社友、僚友、寮友、ルームメート、同僚、盟友、同志、
 司人、政友、詩友、茶飲み友達、パンフレンド、パンパル、
 こ友、ボーイフレンド、ガールフレンド、彼氏、彼、彼女、
 子い人、恋人、旧友、旧知、旧識、故旧、昔馴染み、古馴染み、
 か馴染み、幼友達、竹馬の友、知人、知り合い、知音、知己、
 知り寄り、顔馴染み、顔見知り、隣人

③ 角川 類語新辞典

友、友達、友人、朋友、交友、フレンド、友垣、親友、
 仲良し、馴染み、幼馴染み、幼友達、竹馬の友、古馴染み、
 旧友、知友、知己、知音、心友、心腹の友、莫逆の友、
 金蘭の友、畏友、盟友、良友、悪友、校友、学友、級友、
 クラスメート、同窓、僚友、社友、戦友、師友、詩友、老友、
 茶飲み友達

④用例でわかる 類語辞典

友達、悪友、畏友、幼友達、幼馴染み、管鮑の交わり、
旧知、旧友、級友、金石の交わり、金蘭の契り、クラスメイト
交友、校友、師友、厚知、心友、親友、断金の交わり、
チームメイト、知音、知己、朋友、竹馬の友、知友、同窓、
友垣、パートナー、莫逆の友、刎頸の交わり、朋友、亡友、
盟友、メル友、良友、僚友、ルームメイト、老友

資料5 アンケートの質問①の結果

カテゴリー1 親しい大切な存在

サブカテゴリー	コード
親しい人	仲の良い親しい人 家族に近い存在
大切な存在	大切な存在 大事な存在
宝物	宝物

カテゴリー2 よく遊ぶ楽しい存在

サブカテゴリー	コード
楽しい存在	一緒にいると楽しくなる 楽しい存在 面白い人
よく遊ぶ存在	遊び相手 いつも一緒に遊んだりするような存在 遊んでくれる存在

カテゴリー3 勇気づけてくれて支えてくれる存在

サブカテゴリー	コード
支えてくれる存在	心の支え つらいとき支えてくれる存在
勇気づけてくれる存在	自分を勇気づけてくれる存在

カテゴリ-4 相談できる存在

サブカテゴリ

コード

思ふ事を言える人

本当の事を言える
 一緒にいると素直になれる
 グチを言える
 思った事をすぐ言える

話を聞いてくれる人

話をする
 話を聞いてくれる

相談できる存在

悩みをきがるに相談できるような存在
 相談できる

カテゴリ-5

ぶつうの人

サブカテゴリ

コード

ぶつうの人

ぶつうの人

人間

人間

資料6 アンケートの質問②の結果

カテゴリー1 コミュニケーションをとる

サブカテゴリー	コード
話しかける	いっぱい話しかける 話しかける
話をする	しゃべる ゲームの話をする 毎日一言でもいいから話す たくさん話す
話を聞いてあげる	話を聞いてあげる

カテゴリー2 アドバイスをする

サブカテゴリー	コード
アドバイスをする	悩みがある友達がいたら悩みを聞いて アドバイスをする

カテゴリー3 相手の話や意見に合わせて

サブカテゴリー	コード
相手の話に合わせて	相手の話に合わせて その人に合わせる
相手の意見に合わせて	なるべく友達の意見に合わせて 相手の意見に合わせて話している

カテゴリー4 相手の事を考えて嫌な事をしない

サブカテゴリー	コード
相手が思っている事を考える	相手の思いを考える いつもどんな事を思っているのか考える
嫌な事はしない	嫌な事はしない
自分勝手に行動しない	自分勝手に行動しない

カテゴリー5 自分が素直でいる

サブカテゴリー	コード
自分が素直でいる	素直でいるようにしている

カテゴリー6 なるべく遊ぶようにしている

サブカテゴリー	コード
なるべく遊ぶようにしている	たくさん遊ぶ なるべく遊ぶ 放課後遊ぶ

カテゴリー7 おかしをあげる

サブカテゴリー	コード
おかしをあげる	おかしをあげる

カテゴリー-8

特にしていない

サブカテゴリー

コード

特にしていない

していない

特にエ夫はしていない

なし

資料7 アンケートの質問③の結果

カテゴリー1 友達からの正の影響

サブカテゴリー	コード
人に優しくすること	皆に優しくする事 優しくしてもらっている 優しくしている 友達の優しさ
友達関係の広がり	友達の大切さ 友達関係
遊び	遊ぶこと ゲーム 好きなこと 野球のこと
勉強の仕方	勉強の仕方 勉強を教えてもらう 勉強方法 いろいろな勉強を教えてくれる
真剣に取り組む	真面目にするという影響
元気	友達が元気だったら、元気になれる
頑張るという事	友達が頑張ったら、「それ以上に頑張ろう」と思える

カテゴリー②

友達からの負の影響

サブカテゴリー	コード
ゲームのやりすぎ	ゲームのやりすぎ ゲームのしすぎ
金のむだ使い	金のむだ使い
オカルト	オカルト
おどし	おどされている

資料8 アンケートの質問④の結果

サブカテゴリ	コード
友達関係	友達関係 友達 ずっと友達
今と変わらない関係	今仲が良い人は、そのまま仲が良い 今あまり話さな人は、会ったり、話したりしない

サブカテゴリ	コード
今より仲の良い関係	今のうちに仲がよくなると思う 今以上に仲良くなっていると思う 小学校時代の様に仲が良い すごく仲の良い関係 大切な関係

サブカテゴリ	コード
悩みを相談できる関係	悩みを相談できるような関係 なんでも相談できる

カテゴリ-4 メールや電話をし、時々会って話す関係

サブカテゴリ-	コード
メールや電話をする関係	LINEしてる メールや電話をする関係 ゲーム関係
時々会って話す関係	時々会って話す たまに会う

カテゴリ-5 いずれ別れてしまい、大切な思い出になる

サブカテゴリ-	コード
大切な思い出	大切な思い出
いずれ別れてしまう	別れる 進路などの関係で、いずれ別れてまうと思う

カテゴリ-6 さりげなくすれちがう関係

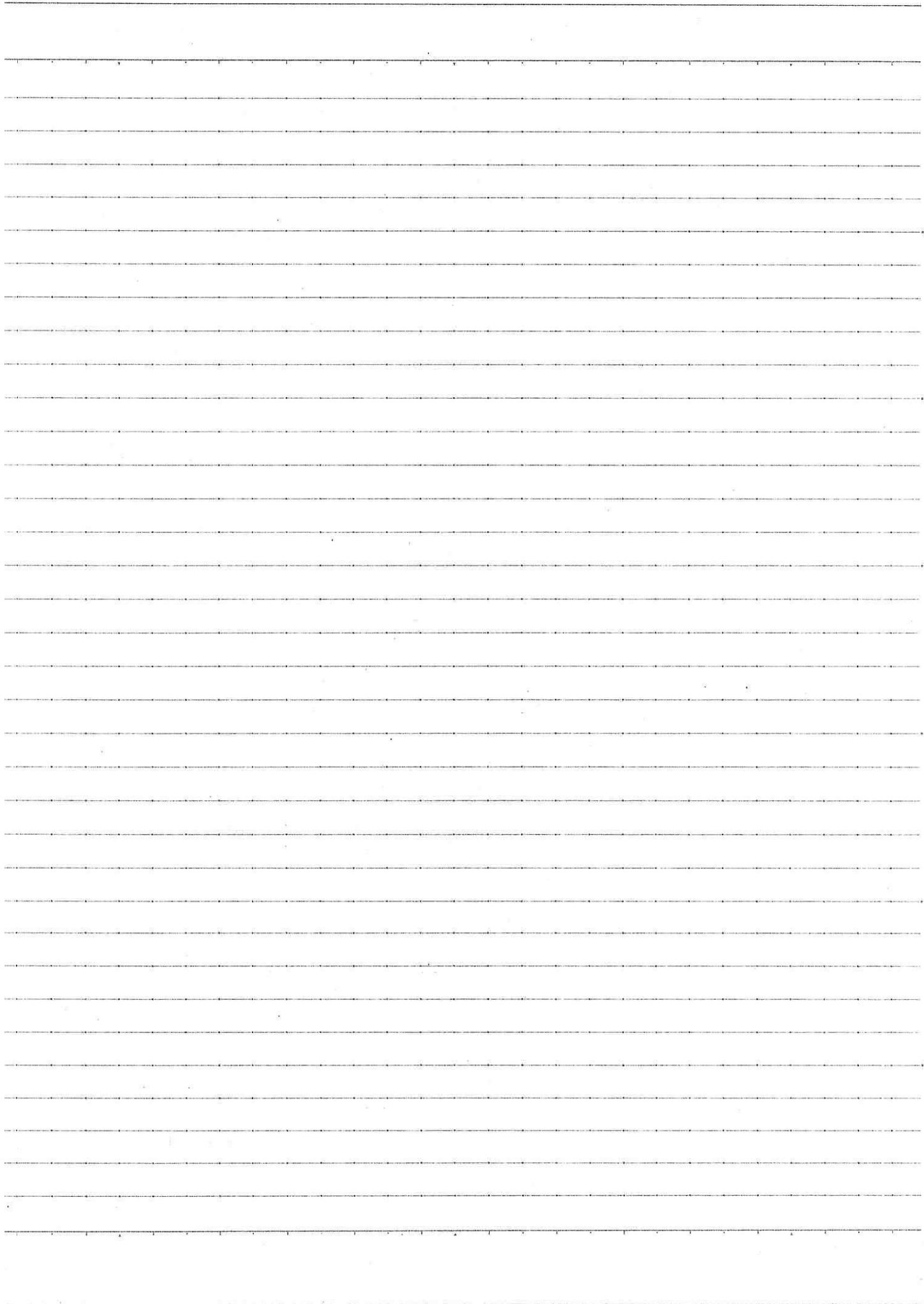
サブカテゴリ-	コード
さりげなくすれちがう関係	さりげなくすれちがう関係

カテゴリ-7 何の関係もない

サブカテゴリ-	コード
何の関係もない	何の関係もない 赤の他人 人間

カテゴリー 8 わからない

サブカテゴリー	コード
わからない	わからない



引用・参考文献

1) チャレンジ小学漢字辞典 第五版

2013年1月 / 第五版五刷発行

監修者 漆 吉正

発行人 岡田 大介

発行所 株式会社バネッセコーポレーション

2) くもんの学習 小学漢字字典

2011年6月20日改訂第四版第二刷発行

監修 和泉 新

発行人 土間 章一

発行所 株式会社 くもん出版

3) 例解学習漢字辞典 第七版 ワイド版

2010年11月24日第七版ワイド版第一刷発行

編者 藤堂 明保

発行者 森田 康夫

発行所 株式会社 小学館

4) 新漢語林 第二版

2012年4月1日第二版第二刷発行

著者 鎌田 正

米山 寅太郎

発行者 鈴木 一行

発行所 株式会社 大修館書店

5) 新潮日本語漢字辞典

2008年5月30日五刷発行

編者 新潮社

発行者 佐藤 隆信

発行所 株式会社 新潮社

5) 角川大辞源

1992年3月10日再版発行

編者 尾崎 雄三郎

都留 春雄

西岡 弘

山田 勝美

山田 俊雄

発行者 角川 春樹

発行所 株式会社 角川書店

7) 漢字源改訂第五版

1014年1月14日改訂第五版第四刷発行

編者 藤堂 明保

松本 昭

竹田 晃

加納 喜光

発行人 土屋 徹

編集者 芳賀 靖彦

企画編集 森川 聡顕

発行所 株式会社 学研教育出版

8) チャレンジ小学国語辞典第五版

2013年12月 / 第五版七刷発行

監修者 湊 吉正

発行人 山河 建二

発行所 株式会社 バネッセコーポレーション

9) くもんの学習 小学国語辞典 第四版

2011年5月28日改訂第四版第二刷発行

監修者 村石 昭三

発行人 土開 章一

発行所 株式会社 くもん出版

10) 例解学習国語辞典 第九版 ドラえもん版

2012年11月3日第九版ドラえもん版第五刷発行

編者 金田 - 京助

発行者 森田 康夫

発行所 株式会社 小学館

11) 新装改訂新潮国語辞典 現代語・古語

平成3年3月15日新装改訂版第7刷発行

監修者 久松 澄一

編集者 山田 俊雄

築島 裕

小林 芳規

発行者 佐藤 亮一

発行所 株式会社 新潮社

2) 例解新国語辞典 第八版

2013年12月10日第三刷発行

監修 林 四郎

発行者 株式会社 三省堂代表者 北口 克彦

発行所 株式会社 三省堂

3) 講談社 カラー版 日本語大辞典

1991年6月18日第10刷発行

監修 梅棹 忠夫

金田一 春彦

阪倉 篤義

日野原 重明

発行者 野間 佐和子

発行所 株式会社 講談社

4) 三省堂国語辞典 第六版

2008年1月10日第一刷発行

編者 見坊 豪紀

金田一 京助

金田一 春彦

柴田 武

市川 考

飛田 良文

発行者 株式会社 三省堂代表者 八幡 統厚

発行所 株式会社 三省堂

15) 大辞林第二版

1995年11月3日第二刷発行
編者 松村 明 三省堂編修所
発行者 株式会社 三省堂代表者加藤 精英
発行所 株式会社 三省堂

16) 岩波 国語辞典 第7版新版

2011年11月18日第七版新版第1刷発行
編者 西尾 実
岩淵 悦太郎
水谷 静夫
発行者 山口 昭男
発行所 株式会社 岩波書店

17) 類語大辞典

2002年12月25日第三刷発行
編者 柴田 武
山田 進
発行者 野間 佐和子
発行所 株式会社 講談社

8)三省堂類語新辞典

2005年11月20日第一刷発行

編者 中村 明
 芳賀 綏
 森田 良行

発行者 株式会社 三省堂代表者 五味 敏雄

発行所 株式会社 三省堂

9)角川類語新辞典

1997年5月30日第二十一刷発行

著者 大野 晋
 浜西 正人

発行者 角川 春樹

発行所 株式会社 角川書店

10)用例でわかる類語辞典

2010年3月12日初版第二刷

発行人 金谷 敏博

編集人 岡部 学

発行所 株式会社 学研教育出版

11)改訂新版 ドラえもんのことわざ辞典

2008年6月7日改訂版第二十二刷発行

発行者 宮木 立雄

発行所 株式会社 小学館

恵庭市立図書館で見つけた「友達」に関連した本の紹介

人生に必要な友だち、害になる友だち

2006年1月9日第1版第1刷発行

著者 ジャン・イエガー

訳者 山本 雅子

発行者 江口 克彦

発行所 PHP研究所

友だちができる本

2003年3月30日初版

著者 ロージー・ラシュトン

訳者 寺西 のぶ子

画家 フジモト マサル

発行者 株式会社 晶文社

友だちは無駄である

1988年11月5日第2刷発行

著者 佐野 洋子

発行者 関根 栄郷

発行所 筑摩書房

齋藤孝の「ガツンと一発」シリーズ 第③巻

そんな友だちなら、いなかったっていいじゃないか!

2004年7月8日第1版第9刷発行

著者 齋藤 孝

発行者 江口 克彦

発行所 PHP研究所

大人も知らない「本当の友だち」のつくり方

2005年7月15日第1刷発行

著者 松本 啓子

かなしろ じゃんこ

発行者 野間 佐和子

発行所 株式会社 講談社

齋藤孝の「ガツンと一発」スペシャル

たった3分で友だちになれる!魔法のマッフ。

2007年3月29日第1版第1刷発行

著者 齋藤 孝

発行者 江口 克彦

発行所 PHP研究所

友だちが増える話し方のコツ

2009年3月18日初版発行

著者 西出 博子

ウマカケバ クミコ

発行人 安養寺 重樹

編集人 金谷 敏博

編集長 伊川 龍郎

編集担当 目黒 哲也

発行所 株式会社 学習研究社

No.

Date

A series of horizontal lines for writing, consisting of approximately 35 lines.

